



上野学園

マティアス・キルシュネライト ピアノ

公開レッスン & ミニコンサート

マティアス・キルシュネライト客員教授による、
公開レッスン&ミニコンサートを開催いたします。

2023年11月15日 (水)

公開レッスン

公開レッスン詳細

※ 14:00 ~ 15:00

上野学園高等学校 3年生 2名



※ 15:15 ~ 16:15

上野学園大学短期大学部 1年次生 1名
上野学園大学 4年次生 1名

※ 16:30 ~ 17:30

上野学園大学 4年次生 2名

※入退場自由

ミニコンサート 18:00 ~ 19:00

モーツァルト / 幻想曲 ニ短調 K.397

ベートーヴェン / ピアノソナタ第17番

ニ短調 Op.31-2 “テンペスト”

ブラームス / スケルツォ 変ホ短調 Op.4

ヒナステラ / ピアノソナタ 第1番 Op.22

第1楽章 第2楽章 第3楽章 第4楽章

場 所: 学校法人上野学園
10階 オーケストラスタジオ

料 金: 一般 1,000円 (要予約)

お申込: 上野学園大学短期大学部 入試センター
右側のQRコードよりお申込ください。



後援: 上野学園大学・同短期大学部恵声会



マティアス・キルシュネライト (ドイツ)

豊かな感情と物語性に富んだ表現で聴衆を魅了し、南ドイツ新聞で“ピアノの詩人”と評されたドイツを代表するピアニスト。

レナーテ・クレッチュマー=フィッシャーに師事した彼は、自身もドイツピアニストの流れを汲む一人と自負しており、その系譜は、コンラート・ハンゼン、エトヴィン・フィッシャー、マルティン・クラウゼ、さらに遡るとフランツ・リストまで連なる。

これまでにチューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、ハーグ・レジデンティ管弦楽団、サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、バンベルク交響楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団など世界の主要オーケストラと共演。室内楽でも積極的な活動を続けており、クリスティアン・テンラフ、キャロリン・ヴァイマン、シャロン・カム、アルバン・ゲルハルト、レナ・ノイダウアー、ダニエル・ミュラー=シュット、ユリアン・シュテッケル、フェリックス・クリーザーらと共演している。

1989年からはレコーディングにも取り組み、モーツァルトのピアノ協奏曲全集をはじめ、多くのアルバムをリリースしている。ドイツの音楽雑誌「フォノ・フォルム」は、フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディとその姉フェニー・メンデルスゾーン=ヘンゼルの作品を収めたCD“無言歌集”を「比類なきほど素晴らしい」と称賛している。2009年、メンデルスゾーンのピアノ協奏曲ニ短調の世界初録音によって、エコー・クラシック賞を受賞。また、F.A.E. ソナタを収録したアルバム「FAE-Frei aber einsam」は、西部ドイツ放送(WDR)の“ベスト・ブラームスレコーディング・オブ・ザ・イヤーズ”を受賞した。最近では、シューマンのピアノとオーケストラの作品を全て収録したCD「Concertant」が高い評価を受けている。

ロストック音楽・演劇大学教授として、自身の経験と芸術的理想を次世代の音楽家たちと分かち合いながら後進の指導にあたっている。2012年からドイツ東フリアで開催されている「ゲツァイテン音楽祭」の芸術監督を務めるほか、ドイツの文化プロジェクト「Rhapsody in School」と「TONALI」での活動にも力を注いでいる。2015年第9回浜松ピアノ国際コンクールドイツ代表審査員、2022年仙台国際音楽コンクール審査員。親日家としても知られ、通算22回目の来日を迎える。

公式ウェブサイト: www.matthias-kirschnereit.com